

## 第2学年○組 学級活動（保健）指導案

小学校

指導者 T1 学級担任  
T2 養護教諭

1 題材名 わたしのからだ ぼくのからだ

2 題材設定の理由

この時期の子どもたちは、体つきや心の成長に男女差が少しづつみられ、性の違いについてこだわりはないものの自分の性を意識しており、男女の違いについても気付いている。しかし、性器が大切な器官であることがよく理解されず、おもしろがって性器の名前を口にしたり、時には恥ずかしがっている様子も見られる。性器は、決して恥ずかしいものではなく、自分の体の一部である。そこで、自分の体についてよく理解し正しい知識をもつことで、自分や相手を大切にしていくことにつながっていくのではないかと考える。

本題材では、男女の違いは外見だけでなく性器の違いによって見分けられることや、性器は命のもとになるものを育てる重要な器官であるため、自他共に大切にしなければならないことに気付かせ、常に清潔にしようとする態度を育てたい。

3 児童の実態 (平成○○年○月○日調べ 2年生 男○○名 女○○名 合計○○名)

1 自分の体で大切なと思うところはどこですか。全部書きましょう。

2 男子と女の子の体の違いは、どんなところだと思いますか？

3 体について不思議に思っているところや、知りたいことを書いてみましょう。

アンケートの結果では・・・・(各校による)

4 指導のねらい

- 男女の体の違いに気付かせ、自分や相手を大切にしようとする心情や態度を育てる。
- 人間の体にはいろいろな器官があり、それぞれが大切な働きをもっていること、性器は排泄の機能だけでなく命のもとになるものを育てる大切な器官であり、清潔にすることの重要さを理解させる。

5 学習計画及び評価規準

月 日	過程	活動の場	活 動 内 容	評 価 規 準
○月○日	事前	帰りの会	アンケートを実施する。	自分の体について説明を聞いて自分の課題を見つけようとしている。 (関心・意欲・態度)
○月○日	本時	学級活動	男女の違いについて気付き、性器の働きを知ることにより、大切な体の一部であることを理解する  体（特に性器）を清潔にすることの重要さを理解し、自分や相手を大切にしようとする心情や態度を育てる。	男女の違いに気づき、性器は、排泄の機能だけでなく命のもととなるものを育てる大切な器官であることを理解している。 (知識・理解)  体を大切にすることの重要さがわかり、自分や相手を大切にしようと考え判断している。 (思考・判断)
○月○日	事後	教室・家庭	振り返りカードにより家庭との連携を図り、励まし支援していく。	健全な生活を目指して、自分の立てた目標に基づき、よりよい方法で実践することができる。(技能・表現)

## 6 本時の指導

### (1) 目標

- 男女の体の違いに気付くとともに、性器は排泄の機能だけでなく命のもととなるものを育てる大切な器官であることが理解できるようになる。
- 体（特に性器）を清潔にすることの重要さがわかり、自分や相手を大切にしようとする心情や態度を育てる。

### (2) 準備・資料

- ①男の子・女の子の体の図 ②体の名称の語句 ③トイレの図 ④振り返りカード

### (3) 展開

学習活動・内容	教師の支援及び評価		資料
	T 1	T 2	
1 本時の課題を確かめる  男の子や女の子の体について考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題を提示し、児童と一緒に声に出して読んで確かめる。</li> <li>・体のつくりで似ているところについて発表させる</li> <li>・男女の違いは、どこにあるか発表させ、黒板の絵で確認する。</li> <li>・性器の名称については、幼児語を使うことを確認する。</li> <li>・養護教諭の話に合わせて男の子と女の子の絵を指示す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の課題を確かめる時に男の子と女の子の絵を掲示する。(洋服を着せて男女の違いをわからないようにする。)</li> <li>・発表に合わせて体の名称の語句を黒板に貼っていく。</li> <li>・男の子と女の子の絵から体操服や下着をはずしていく。</li> <li>・T 1 の話に合わせて、性器の部分を指示す。</li> <li>・性器の働きについて、話をし、児童の理解を深める。</li> <li>・男女とも性器は、排泄の機能以外の働き（赤ちゃんのもとをつくる）ものであることをきちんと話す。</li> <li>・どんなことに気を付けて生活したらよいか、隣の友達と話し合ってから発表させる。</li> <li>・気を付けることについての語句を、黒板に貼っていく。</li> <li>・興味本位に流されないように配慮し、まじめな学習であることに気づかせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男の子と女の子の絵</li> <li>・体の名称の語句</li> <li>・「体の違うところはどこ」の語句</li> <li>・「気をつけること」についての語句</li> <li>・トイレの絵</li> <li>・振り返りカード</li> </ul>
2 男の子女の子の体について話を聞く。 (性器の働きについて) ・排泄 ・赤ちゃんのもと			
3 どんなことに気を付けて生活したらよいか、発表する。 ・お風呂できれいに洗う。 ・毎日、下着を取り替える。 ・排便後は前から後ろへふく。 ・汚い手で触らない。 ・たたいたり、けつたりしない。 ・人に見せない。			
4 本時の学習を振り返り、まとめをする。 ・感想やこれから気を付けたいことをまとめ、発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りカードを通して活動を振り返り、自己評価を促す。</li> </ul> <p>(評) 男女とも性器は、排泄だけでなく命のもととなる器官であり、そのために体（特に性器）を清潔にすることや、友達や自分を大切にしようとする気持ちをもつことができたか。</p>		
5 本時のまとめをする。			

## 7 事後指導への配慮事項

学級便りを通して、家庭との連携を図り、本時の学習内容が生かされるよう励まし支援していく。

## (1) 事前のアンケート調査

**アンケートちょうさ**

- 1 じぶんのからだで、たいせつだとおもうところはどこですか？  
ぜんぶかきましょう。




- 2 おとこのこと、おんなのこのからだのちがいは、どんなところだとおもいますか。




- 3 からだについて、ふしぎにおもっていることや、しりたいことをかいてみましょう。




## (2) 板書の様子



&lt;男の子と女の子の絵&gt;



&lt;体の名称、トイレの絵等&gt;

(3) 振り返りカード

ぼくのからだ わたしのからだ

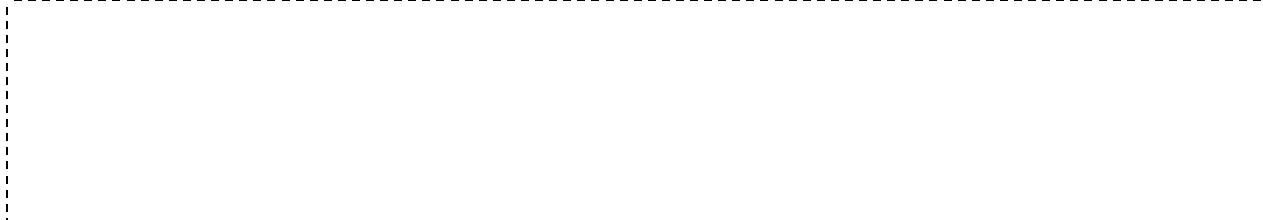
## ふりかえりカード

ねん くみ なまえ

わかったことに、○をつけましょう。

おとこのこと、おんなのこのからだのちがいがわかった。			
おふろでからだをきれいにあらうことが、たいせつなことがわかった。			
おしっこをするところは、ひふがよわいので、やさしくていねいにあらうことがわかった。			
からだは、とてもたいせつなので、ともだちを、たたいたり、けつたりしてはいけないことがわかった。			
ただしい、トイレのはいりかたがわかった。			
トイレのとき、お尻は、まえからうしろへふくことがわかった。			

かんどうをかいてね。



おうちの人からひとこと。